

8月『はだしのゲン 第一部』

1945年(昭和20年)8月6日、午前8時15分。ゲンは学校へ行く途中だった。

空襲警報がならないまま市内上空に飛来したB29が新型爆弾を投下した直後、強烈な白い閃光が走り、続いて巨大なきのこ雲がいきなり広がった。ゲンは運良く助かったが、街は猛火と黒煙の中でその姿を一変させていた。

<原作>中沢 啓治

<脚本・監督>山田 典吾

<キャスト>三國 連太郎、左 幸子、佐藤 健太、梅津 栄、石松 宏和、大泉 滉、
岩原 千寿子、坂本 新兵、小松 陽太郎、野々 浩介

* * * * *

9月『はだしのゲン 第二部 涙の爆発』

原爆によって父、姉、弟を失ったゲンは、被爆直後に生れた妹・友子と母のために食べ物を求めて歩き回るが、人々はピカにやられた者に冷たかった。

差別を生みだす被爆の残酷さを描く「はだしのゲン」シリーズ第2作。

<原作>中沢 啓治

<脚本・監督>山田 典吾

<キャスト>宮城 まり子、竹下 景子、春田 和秀、石橋 正次、市原 悦子、
藤原 釜足、福田 豊土、左右田 一平、ケーシー高峰、石山 雄大

* * * * *

10月『はだしのゲン 第三部 ヒロシマのたたかい』

学童疎開していた次兄の昭と予科練に志願した長兄・浩二が帰ってきた。家族みんなで励ましあって生活を始めるが、あらたな悲劇が襲ってくる。幼い妹・友子がすでに原爆症に侵されていたのだ。

戦後を力強く生きるゲンの姿を描く「はだしのゲン」シリーズ第3作。

<原作>中沢 啓治

<脚本・監督>山田 典吾

<キャスト>丘 さとみ、風吹 ジュン、原田 潤、にしきのあきら、桜木 健一、
東野 英心、大泉 滉、鈴木 瑞穂、財津 一郎、赤塚 不二夫、タモリ

2016(平成28)年8・9・10月の 『ウィークエンドシネマ』

ピースおおさかで所蔵する戦争や平和の映像資料を広く多くの方にも鑑賞していただくための機会として、開催します。

8月～10月は、『はだしのゲン(実写映画)』第一部～第三部を上映します。

※8月は「家族でおでかけ節電キャンペーン」期間中のため、入館料の割引があります。

はだしのゲン特集



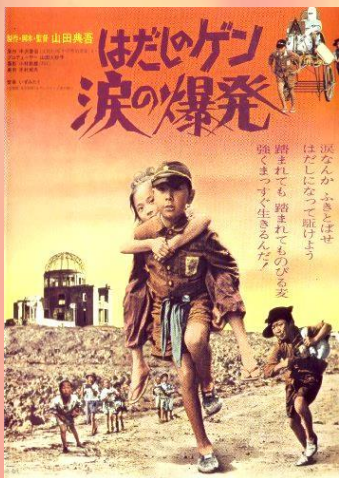
8月

6日(土)、13日(土)、
 20日(土)、27日(土)

14:00～

『はだしのゲン 第一部』

[107分 カラー 1976(昭和51)年 日本]



9月

3日(土)、10日(土)、
 17日(土)、24日(土)

14:00～

『はだしのゲン 第二部
 涙の爆発』

[123分 カラー 1977(昭和52)年 日本]



10月

1日(土)、8日(土)、15日(土)、
 22日(土)、29日(土)

14:00～

『はだしのゲン 第三部
 ヒロシマのたたかい』

[128分 カラー 1980(昭和55)年 日本]

【主催・問合せ】大阪国際平和センター(ピースおおさか)

〈最寄り駅〉JR環状線「森ノ宮」北出口、地下鉄「森ノ宮」①番出口

〒540-0002 大阪市中央区大阪城2-1 TEL 06-6947-7208 FAX 06-6943-6080